

「市政改革プラン2.0」に基づく取組等

取組項目1 【コンプライアンスの確保】

取組の方針・目標内容	当年度の取組内容
(趣旨・目的) コンプライアンスの確保 (取組の概要) 各職場でコンプライアンス違反を発生させないための自律的な取組み (目標) 業務遂行にあたってコンプライアンスを意識していない職員がいなくなるよう取り組む。	(取組の内容) 全庁的な取組みである、コンプライアンス・ニュースの周知、コンプライアンス推進強化月間の取組みに加え、所属としてコンプライアンスに係る研修を実施する。 (目標) 平成30年度において、コンプライアンスを意識していない職員の割合を1%以下とする。

中間振り返り	取組内容の実施見込み	(i)	(i)実施見込み (ii)実施できない見込み	課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須
	目標の達成見込み	①	①:達成見込み ②:達成できない見込み	—

自己評価	当年度の取組実績及び目標の達成状況			課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須
	全庁的な取組みである、コンプライアンス・ニュースの周知、コンプライアンス推進強化月間の取組みに加え、所属としてコンプライアンスに係る研修を実施した。その結果、「コンプライアンスを意識していない職員」の割合が0%となり、目標を達成した。	①	①:目標達成 ②:目標未達成	—

取組項目2 【市政改革の取組みの理解と実践】

取組の方針・目標内容	当年度の取組内容
(趣旨・目的) 市政改革の取組みの理解と実践 (取組の概要) 改革の必要性や考え方について、全職員が共通認識を持てるよう、工夫を凝らした情報発信や研修を行い、改革を実践していく。 (目標) 市政改革の基本的な考え方を踏まえ、仕事のやり方を変えることを意識している職員の割合を平成31年度までに65%以上とする。	(取組の内容) ・市内メールや研修による啓発 効率的な行財政運営に向けて、職員が改革の目標を意識し、普段から仕事のやり方を変えていくことを意識するよう、改革の必要性や考え方について、分かりやすい資料に基づき、市内メールや所属内研修の場を活用して啓発を行う。 (目標) 市政改革の基本的な考え方を踏まえ、仕事のやり方を変えることを意識している職員の割合を63%以上とする。

中間振り返り	取組内容の実施見込み	(i)	(i)実施見込み (ii)実施できない見込み	課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須
	目標の達成見込み	①	①:達成見込み ②:達成できない見込み	—

自己評価	当年度の取組実績及び目標の達成状況			課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須
	効率的な行財政運営に向けて職員が改革の目標を意識し、普段から仕事のやり方を変えていくことを意識するよう、改革の必要性や考え方について、市内メールや所属内研修の場を活用して啓発を行った。その結果、「市政改革の基本的な考え方を踏まえ、仕事のやり方を変えることを意識している職員」の割合が98%となり、目標を達成した。	①	①:目標達成 ②:目標未達成	—

取組項目3

【施策・事業のPDCAサイクルの徹底】

計画	取組の方針・目標内容		当年度の取組内容
	(趣旨・目的) 施策・事業のPDCAサイクルの徹底 (取組の概要) 施策の目的を明確にしたうえで事業を実施し、定期的に当該事業の施策目的の実現(成果)に対する有効性をチェックして事業内容の改善や新たな事業展開につなげるマネジメントサイクルとして、PDCAサイクルを徹底する。 (目標) 日頃からPDCAサイクルを意識して業務に取り組んでいる職員の割合を平成31年度までに83%以上とする。		(取組の内容) ①各担当による自主的・自律的なPDCAサイクル徹底の促進 各担当の自主性・自律性の向上に向けたノウハウや成功事例等の情報を共有 ②庁内メールや研修による啓発 PDCAサイクルの浸透に向け庁内メールや所属内研修の場を活用して啓発を行う。 (目標) 日頃からPDCAサイクルを意識して業務に取り組んでいる職員の割合を80%以上とする。

中間振り返り	取組内容の実施見込み	(i)	(i)実施見込み (ii)実施できない見込み	課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須
	目標の達成見込み	①	①:達成見込み ②:達成できない見込み	

自己評価	当年度の取組実績及び目標の達成状況		課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須
	各担当の自主性・自律性の向上に向けたノウハウや成功事例等の情報を共有に取り組むとともに、PDCAサイクルの浸透に向け庁内メールや所属内研修の場を活用して啓発を行った。その結果、「日頃からPDCAサイクルを意識して業務に取り組んでいる職員」の割合が94.3%となり、目標を達成した。		①

①:目標達成 ②:目標未達成